

## 第64回全国七大学総合体育大会 馬術競技 実施要項

1. 期 日 令和7年7月5日(土)・6日(日)
2. 主 催 北海道大学体育会(大会主幹)、東北大学学友会体育部、名古屋大学体育会、  
東京大学運動会、京都大学体育会、大阪大学体育会、九州大学体育総務委員会
3. 主 幹 北海道大学体育会、北海道大学体育会馬術部
4. 会 場 北海道大学馬術部馬場 札幌市北区北23条西12丁目
5. 競技日程
  - 7月5日(土)
    - 第1競技 馬場馬術競技 学生選手権馬場馬術課目2018
  - 7月6日(日)
    - 第2競技 標準障害飛越競技 L級B  
FEI238.2.1 (H90 W100以内 10障害以内)
6. 競技規定
  - JEF規定の最新版を準用する。
  - 障害はローカルルールの三反抗を適用する。
7. 参加資格
  - 1 本大会に参加する選手はエントリー書類に必要事項が記載されていないといけない。
  - 2 出場選手は、当該大学に入学してから4年未満の学部生でなければならない。但し、実行委員会が認めた場合はこの限りでない。例外選手を申請する場合は審査のため速やかに連絡すること。
  - 3 出場者は必ず何らかの傷害保険に加入していること。
8. 競技方法  
馬場・障害競技の6校(1校1競技2名戦)2頭2名騎乗での団体戦とします。  
詳細は別紙の競技概要を参照ください。
9. 表 彰
  - 1 団体表彰については、3位校までを表彰します。
  - 2 個人表彰について。MVPは、団体優勝に最も貢献した選手を最優秀選手とします。
  - 3 優秀選手を馬場馬術、障害馬術それぞれ1名ずつ表彰します。団体順位に関係なく優秀な成績を収めた選手を審判団の総意で選出します。
10. その他  
競技中の事故負傷に対して応急処置はしますが、その他の責任は負えませんので各自、安全対策には充分ご留意ください。  
競技規定・運営進行については、打ち合わせ会での決定事項を最優先する。

## 競技概要

### (1)競技方法

- ・主催者が準備した馬匹をもって貸与馬形式の馬場馬術競技・障害飛越競技を団体戦によって行う。日馬連規定のうち、障害の貸与馬規定は準用しない。
- ・各校の代表選手は、馬場馬術競技2名・障害飛越競技2名を1班3校戦で2班に分け各競技2頭の馬匹で行う。
- ・馬匹4頭使用し各1頭3鞍で、馬匹ごとの個人順位を決定する。
- ・各校の選手は、同一競技に1回限りの出場とするが、同一選手が馬場・障害の2競技に出場することができる。

### (2)競技別個人順位と団体順位

- ・それぞれの競技において、各馬匹の3選手に対し、1位～3位まで順位得点が与えられる。順位得点は1位3点・2位2点・3位1点とし、馬場・障害の得点を大学ごとに合計して団体順位を決定する。
- ・合計ポイントの多い大学を上位とする。
- ・合計ポイントが同点となった場合下記の順で順位を決定する。
  - 1.各競技で1位ポイントが多い順
  - 2.馬場馬術競技の得点が多い順
  - 3.障害馬術の得点が多い順
  - 4.馬場馬術2鞍において1位を取得した選手との得点率との差合計が小さい順

### (3)馬場馬術競技

- ・個人は、JEF第425条に従い順位を決定する。その得点が同じ場合は同順位とし、順位得点を合計したものを等分して当該選手に与えられる。
- ・競技の失権者には、順位得点が与えられないものとする。

### (4)障害馬術競技

- ・FEI238条A.1に従い順位を決定する。ただし減点と走行タイムが同じ場合は同順位とし、順位得点を合計したものを等分して当該選手に与えられる。
- ・上記規定にかかわらず三反抗失権とし2回目の不従順は1回目と同様減点4とする。
- ・競技の失権者には、順位得点は与えられないものとする。

### (5)その他

競技中、馬匹が故障などにより競技の続行が不可能となった場合は、次のように取り扱う。

- 1.故障などの発生が、当該選手の責任によるものと審判団が判断した場合には、実際の成績に関わらず、個人成績は最下位(3位1点・ただし当該選手が失権の場合は順位得点は与えられないもの)とする。
  - 2.故障を発症させた選手が明らかでない場合は、全員が代馬をもって再競技を行い順位を決定する。
- ・拍車、鞭等は持参するものとする。また、服装は正装としFEIの規定に準ずるものとする。